

チャペル週報

No.16

2019.10.7 ~ 10.11

何を守るよりも、自分の心を守れ。
そこに命の源がある。

(箴言 4章23節)



時計台 (大学博物館)・エンブレム

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

10月7日(月) 神 岩野 祐介(神学部教授)
経 舟木 譲(宗教主事)
人 音楽チャペル 聖歌隊
理 前川 裕(宗教主事)
聖和 聖書物語「歌う人」

10月8日(火) 神 山口 義人(日本基督教団 姫路教会牧師)
文 宗教総部によるチャペル
社 「日本で生きるなん民」(人権を考えるチャペル)
テュアン シャンカイ(関西学院大学卒業生)
法 豊島 美弥子(総合企画部)
経 井上 智(宗教センター宗教主事)
商 木村 愛(法人部職員)
国 聖書に学ぶ(1) 平林 孝裕(宗教主事)
理 前川 裕(宗教主事)
総 原田 千尋(公益財団法人大阪YWCA職員、本学卒業生)
教 カルトについて 梶原 直美(宗教主事)

10月9日(水) 神 愛② 井上 智(神学部助教)
社 わたしにとっての"Mastery for Service"③ 鈴木 謙介(社会学部准教授)
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
商 梅咲 敦子(商学部教授)
人 嶺重 淑(宗教主事)
国 ゲストスピーカーを迎えて 寺東 直人(国際学部事務長)
理 前川 裕(宗教主事)
総 村瀬 義史(宗教主事)
教 音楽チャペル 聖歌隊

10月10日(木) 神 さんびかを歌おう① 水野 隆一(神学部教授)
文 堀川 敏寛(神学部非常勤講師)
社 熊本地震現地ボランティア報告 参加学生有志
法 大宮 有博(宗教主事)
経 邑久光明園活動報告 宗教総部
商 山本 俊正(宗教主事)
総 細見 和志(総合政策学部教授)
聖和 千葉 武夫(聖和短期大学学長)

10月11日(金) 院 建学の精神 小川 晃司(文学部事務長)
神 有澤 安(神学研究科M2)
文 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 経済学と聖書⑫ 井口 泰(経済学部教授)
人 風間 朋子(人間福祉学部准教授)
理 前川 裕(宗教主事)

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40
10月11日(金) 秋季宗教運動を覚えて

ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
小川 晃司(伝道部長)

3日に一人がDVの犠牲に:2019年、フランスの夏

藤田 友尚

フランスは人権や男女同権への意識が高い国、そう思われている。表向きはそう
だ。2000年、フランスは「パリテ(parité=同等・同一を意味する)法」を制定し、政治
参加への男女同数を促進させることを明確に示した。マクロン大統領は閣僚の数
を男女同数にすることを公約に掲げ、現在のエドゥアール・フィリップ内閣では、
男性の首相を除いて男女同数の17人ずつの閣僚がいる。政治の意思決定の場に男
女が平等にかかわることを目指すのは、フランスが共和国の理念を尊重しようと
するからだ。

しかし、このように男女同権を強く打ち出す国で、配偶者などからの暴力で命を
落とす女性が後を絶たないのはなぜなのだろう。

今年8月30日、南フランスで21歳の女性が恋人から暴力を受け、殺された。この
女性の死がメディアで大きく取りあげられたのは、配偶者や恋人から暴力を受け
て死亡した犠牲者の数が、今年の1月から数えて100人目となったからだ。3日に
一人のペースで女性がDVで亡くなっていることになる。ここまでくると、社会病
理的な現象と言わざるをえない。

問題は、冒頭に挙げた政治レベルでの強い男女平等意識がDV犠牲者の歯止めには
なっていないことだ。

フランスの政治家はエリート集団で、なかでもマクロン大統領は超エリートだ。
そのため、彼の政策はグローバル化の波に乗って成功した人々を強く後押しする。
しかし、社会の大方を占めているのはそのような潮流とは無縁の人々-農業従事
者、小規模企業の従業員、失業者、移民など-なのが実情だ。地理学者のクリストフ・
ギリユイによると、そのような人々は人口の約8割を占めるという。データを駆使
しながら、彼はフランスの代表的な10都市の周辺にこれまでみられなかった貧困
層の地域が広がっていることを浮き彫りにし、それを「周辺のフランス」と呼んだ。
グローバル化の恩恵から見放された中産階級が転落し、負け組として都市周辺の
さえない居住地域に暮らしているという構図だ。

グローバル化する社会から落ちこぼれた人々は、勝ち組の政治家が声高に男女
平等を叫んだところで苛立ちや怒りを募らせるだけだ。「黄色いベスト」運動は、そ
のような政治家たちと「周辺のフランス」の人々との落差を見せつける。DVによる
女性犠牲者の増加も、そんな社会の病理とどこかで結びついているのではないかと。

(経済学部教授)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。

【どなたでもご自由にご参加ください。】(17:50~18:20 1405教室)

10月主題:「イエスのたとえ話に学ぶ」

10月10日(木) Christian Triebel(神学部助教)

17日(木) 山本 俊正(宗教総主事)

24日(木) 山本 俊正(宗教総主事)

31日(木) 村瀬 義史(総合政策学部宗教主事)

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝のご案内

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。どなたでも(クリスチャンでなくても)参加できますのでどうぞお越しください。

10月13日(日)、27日(日)10:00~11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●オルガン音楽の泉 2019 Fall semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第34回 10月15日(火) 朴 秀美(カトリック芦屋教会オルガニスト)

第35回 11月29日(金) 椎名雄一郎(活水学院オルガニスト)

第36回 12月13日(金) 能島 亜未(本学オルガン講師)

いずれも12:50~13:20[開場12:40予定]

ところ: 関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催: 宗教センター

●西宮北口キャンパスチャペル

阪急西宮北口駅隣接の「関西学院大学西宮北口キャンパス」では、月一回、火曜日にチャペルアワーを実施しています。どなたでもご自由にご参加ください。(10:35~11:05)

10月15日(火) 舟木 讓(院長)

11月12日(火) 中道基夫(神学部教授)

12月10日(火) 岩野祐介(神学部教授)

関西学院大学西宮北口キャンパス

(阪急西宮ガーデンズゲート館 8階:阪急西宮北口駅東改札すぐ)

※同じ日程・場所で11:15~12:45にRCCキリスト教講座を開講しています(参加費無料・申込不要)

お問い合わせ: 関西学院大学キリスト教と文化研究センター tel(0798)54-6019

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。参加費(入場料)は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

と き: 12月17日(火)17:30開場 18:30開始 21:00終了予定

ところ: ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

参加費(入場料):2,100円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売(10/7発売開始):

* 関西学院大学生協 (tel.0798-53-5150)

* チケットぴあ Pコード 164-585

* ぴあ取扱いのコンビニエンスストア:ファミリーマート、セブン・イレブン

* ザ・シンフォニーチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内 06-6453-2333)

お問合せ: 関西学院宗教センター (tel.0798-54-6018)

主 催: 関西学院

共 催: 関西学院後援会・関西学院同窓会